

# 芝浦工業大学無線研究部 2023 年度 OB 総会

*Shibaura Ham Audio Computer OB Conference 2018*

---

2023 年 12 月 9 日  
芝浦工業大学 大宮キャンパス 齋藤記念館 1F 大教室



## 目次

無線研究部 顧問の挨拶 -2023 無線研究部総会開催にあたって-	3
現役代表挨拶	4
芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則	5
会計報告	6
各班活動報告	7
ハム班	7
コンピュータ班	8
オーディオ班	8
現役生からのお願い	9
不要品もらいます	9
色々教えてください	9
無線研究部の Twitter があります	9
無線研究部の歩み	10

## 無線研究部 顧問の挨拶 -2023 無線研究部総会開催にあたって-

芝浦工業大学文化会無線研究部

顧問 中川 雅史（土木工学科）

平成 12 年卒 オーディオ班

おかげさまで、本年度も OB 総会を迎えることができたとともに、総会への OB の現地参加も可能となりました。OB のみなさまの大きなご助力に、部の顧問として感謝申し上げます。

1) 大学の状況（授業・部活動環境）： 前年度から引き続き、今年度も全対面形式での授業を実施しています。今秋以降は新型コロナウイルスよりもインフルエンザの感染者のほうが多いですが、基本的には従来どおり（コロナ前）の体制で授業を行っています。部活動は、全市全郡コンテスト参加などでの徹夜作業許可をとれるようになり、従来どおりに活動できるようになってきました。芝浦祭も従来（コロナ前）の規模感に近い形で実施されましたし、無線研究部でも、ようやく夏合宿を実施できました。今年度は山中湖（鹿鳴館ヒルズ）において2泊3日で実施し、OBも現地参加できる場を持ってました。ハイブリッド環境も積極的に活用しており、多忙なOBの方々は夏合宿へのWeb参加も可能です（飲み会に参加される場合は、やはり現地参加ですね）。他大学においては、国際会議の帰国後にコロナ発症する教員や学生が目立ち、まだまだ気を抜けません。一方で、芝浦工大の中川研究室周辺では、アルコール消毒をしっかりと実施していますので、特に問題なく活動できています。無線研究部においてもOBからのアルコール消毒指導をお願いします。

2) 大学の状況（豊洲キャンパス関連）： 昨年度の OB 総会などでも報告させていただいていますが、深作の森において、広域なナラ枯れが進行している問題があり、これをうけて、大宮キャンパスで大規模な施設更新が 2027 年完了に向けて計画されています。具体的には、深作の森を全面伐採し、新研究棟と広場が設置される予定です。今年度は 4 号館東側の林を全面伐採し、秋以降で芝生を養生中であり、広い芝生広場が来春から共用開始予定です。また、深作の森の全面伐採を来年度以降から本格的に開始します。これにあわせて、部室やタワーの再設置などの準備を開始しています。学生団体の代表者たちとともに、大学側と意見交換しながら調整を進めています。

3) 大学の状況（大宮キャンパス関連）： 工学部においては、2024 年度より、学科制から課程制へ移行します。来年度以降、工学部から「学科」がなくなります。たとえば、電気+電子の学科が統合され「電気電子工学課程」（1 学年 200 名程度）へ、通信+情報の学科が統合され「情報・通信工学課程」（1 学年 200 名程度）へ移行します。勉強や部活動における分野横断が促進されることが期待されています。

OB のみなさまによるご協力、引き続きよろしく申し上げます。

## 現役代表挨拶

芝浦工業大学文化会無線研究部 委員長 桑野 陸 (AG22017)

今年度は、コロナ禍三年間で失われた技術を少しでも取り戻す活動を行いました。失われてしまったものは多く、完全に元の状態に戻すことは不可能です。しかし、先輩方の力を借りながら良かった点は引継ぎ、悪しき風習は切り捨て、精進してまいりました。

以下今年度に行われた大まかな活動です。

4月 ALLJA コンテスト

7月 6m&down コンテスト

8月 Field-day コンテスト

9月 夏合宿・中間発表

10月 ACAG コンテスト

11月 理科大学学園祭 PA 芝浦祭にて研究発表

12月 OB 総会・最終発表

上記の活動を行うことができたのは未熟な私に従ってくださった新入部員、一緒に指揮を取ってくれた同期の現役部員、相談に乗って時には手を差し伸べてくれた上級生、そして無線研究部とは何かを教えてくださいました OB の皆様のおかげです。この場を借りて感謝を伝えさせていただきます。本当にありがとうございました。

今年は新入部員に恵まれ、部活動を通して多くのことを学ぶことができました。イベント毎に何かしら問題は生じましたが、臨機応変に対応することによって部員一同成長する

ことができました。単純に技術を内在化するだけでなく、多種多様なコンテキストを持つ様々な人と密にかかわることで人間として成長できたのならば、貴重な学生生活の時間を割いた意味があるのではないのでしょうか。

まだまだ人としても技術者としても未熟者の我々ですが、失敗を多めに見てもらえるという学生の特権を最大限利用して今後ともベストを尽くしてまいりますので何卒宜しく  
お願い致します。

2023 年度 芝浦工業大学無線研究部委員長 桑野陸

## 芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則

### 第1章 名称

第1条 本会は芝浦工業大学無線研究部 OB 会と称す。

第2条 本会は本部を埼玉県さいたま市見沼区深作 3 0 7 芝浦工業大学大宮校舎内に置く。

### 第2章 目的

第3条 本会は会員相互の交友親睦を深め、併せて芝浦工業大学無線研究部の発展を図ることを目的とする。

### 第3章 会員

第4条 本会は下記の会員から組織する。

1. 正会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍し、且つ活動を終了した者
2. 準会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍している学生及び大学院生

第5条 会員は下記の事項を守らなければならない。

1. 転居又は住所表示が変更された場合は速やかに届け出なければならない
2. 所定の会費を納入しなければならない

### 第4章 役員

第6条 本会は下記の役員を置く。但し、役員は総会の決議を経て選出される。なお、5、6、7はその限りではない。

1. 名誉会長 1名
2. 名誉顧問 若干名
3. 会長 1名
4. 副会長 1名
5. 会計 2名
6. 幹事代表幹事（教官）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事
7. 学生幹事 代表学生幹事（毎年度代表者）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事

第7条 役員の変更は、諸事情により職務の遂行に支障を来す場合にのみ、当役員が指名し、総会の決議を経て行う。

第8条 副会長は会長を補佐し、会長に支障のある時はその職務を代行する。

第9条 会計は正会員、準会員がその任に当たる。

第10条 会計監査は名誉顧問 1名がその任に当たる。

第11条 代表幹事は、原則として本大学教職員がその任に当たる。

### 第5章 運営

第12条 総会

1. 総会は年1回行い、原則として大宮キャンパスまたは豊洲／芝浦キャンパスで交互開催とする。
2. 会長が必要と認めたときは役員会の決議を経て臨時総会を招集することができる
3. 総会の議長は、原則として会長とする

#### 第13条 役員会

本会は役員によって組織され、役員間の協議によって招集し、下記の運営を執行する。

1. 年間行事の計画およびその執行
2. 会費徴収及び会計報告
3. 本会諸会合に関する事
4. OB相互に関する事
5. その他通常会に関する事

第14条 総会及び役員会の決議は、出席会員の過半数の賛成で可決する。

#### 第15条 会計

1. 本会の経費は、年会費及び寄付金などの収入をあてる
2. 年会費を金3,000円とし本会に納入する

第16条 本会の事業及び会計は毎年4月1日に始まり翌年3月31日迄とする。

第17条 本会会則は総会の議決を経て改定する。

附則：本会会則は総会の議決を経て改定する。

1. 当会則は1993年12月25日から施行する。
2. 当会則（改定）は、2007年4月1日から施行する。
3. 当会則（改定）は、2012年1月1日から施行する。



## 会計報告

2022 年度芝浦工業大学無線研究部OB会会計について、下記の通り報告いたします。		
OB会会計 館岡翼(情報通信工学科 4年)		
収入の部	2022年度	2021年度
前年度繰越金	¥ 504,247	¥ 382,593
OB会費(2022年度: 22名、2021年度: 29名)	¥ 66,000	¥ 87,000
寄付金(2022年度: 7名、2021年度: 11名)	¥ 97,000	¥ 158,460
利子	¥ 4	¥ 4
当年度収入小計	¥ 163,004	¥ 245,464
合計	¥ 667,251	¥ 628,057
支出の部	2022年度	2021年度
封筒・切手代	¥ 756	¥ 2,100
OB幹事会経費	—	—
OB総会経費(名札、封筒代等)	¥ 330	—
現役活動支援(自動車保険代)	¥ 198,550	¥ 120,830
振込手数料(会費集金等)	¥ 760	¥ 880
当年度支出小計	¥ 200,396	¥ 123,810
次年度繰越金	¥ 466,855	¥ 504,247
合計	¥ 667,251	¥ 628,057
会計帳簿並びに証拠資料を監査した結果、上記報告は2022年度の収支結果を正しく示しているものと認めます。		
2023年4月10日 会計監査 前島克好(1976年度卒)		
広瀬正幸(1978年度卒)		

## 各班活動報告

### ハム班

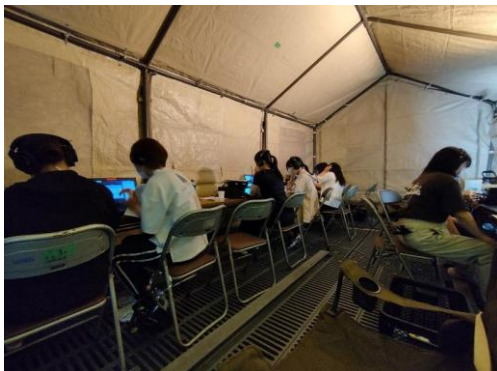
ハム班 班長 矢野立樹

本年度は以下のコンテストに参加しました。

ALLJA コンテスト、6m&Down コンテスト、フィールドデーコンテスト、全市全郡コンテスト

また今年度から JARL クラブに登録し、埼玉県支部クラブとして全市全郡コンテストから学校クラブ対抗部門に参加しています。

コンテスト以外の活動としてはワイヤーアンテナやラジオの自作をはじめ、練習機や PC ソフトを用いた電信通信演習に JA1YXP と JA1YAL を第 2 クラブハウス棟、第 1 クラブハウス棟に設置した低電力での電話通信演習の実施、大学を出て ARDF(無線方向探査) 競技の練習会に参加するなど部内への無線技術振興に努めました。



## コンピュータ班

コンピュータ班 班長 山村 律貴

コンピュータ班では活動の範囲を限定せず、ハードウェア・ソフトウェア両面の広い範囲での技術向上を目指し活動しております。今年も非常に意欲的な1年生がコンピュータ班に所属してくれたおかげでとてもにぎやかに活動しております。普段の活動ではコンテストや日々の活動を行う際に必要となるネットワーク管理のほかに、各自興味が有ることについて自由に研究・製作などを行っています。

今年度はStarlinkを2台契約して部室にインターネット回線を引き、Starlinkに合わせたルーターの設定やStarlink同士での通信の研究、部員が簡単に部内サーバにアクセスするためのVPNサーバーの構築などを行いました。

今後は昨年に引き続き、部内での情報共有を円滑に行うための部内Wikiやホームページ、ファイルサーバの構築や、ネットワーク講習会、Linux講習会など各種講習会を行いながら、皆の知識を最大限活用し無線研究部全体としても新たなモノづくりのきっかけとなれるような班にしていきます。



## オーディオ班

オーディオ班 班長 勝又 健心

オーディオ班では、軽音楽同好会、自治会主催のライブイベントをはじめ、各種音響業務を行っています。今年度は、それらに加え、吹奏楽撮影および録音業務も実施しております。

平常時は、音響について、理工系の学生の視点から理解するため、週に一度の講習会を実施しました。また、長期休みでは、外部講師お二方をお呼びし、PAスピーカーのイコライジングと、マイクロホン設計について特別講習を行っていただきました。双方共に学内外からの注目、評判が高く、非常に良い機会となりました。

また、今年度から照明設備を導入しました。最先端の照明技術を学習するとともに、音響技術と組み合わせた高度なライブ演出を行えるよう平常活動をさらに充実させていきます。

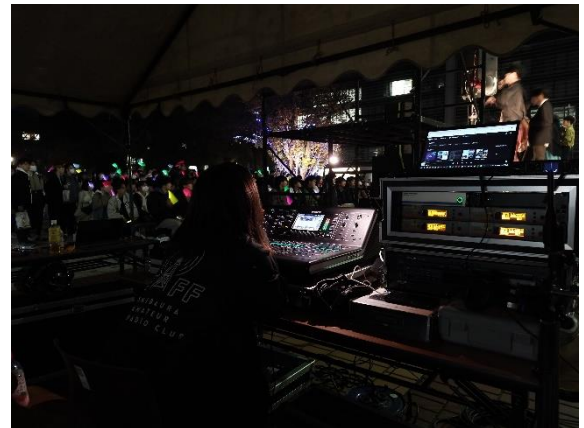
### 活動実績

自治会主催イベント 2回

軽音楽同好会ライブ 3回

吹奏楽撮影 1回

東京理科大野田祭音響



## 現役生からのお願い

### *不要品もらいます*

無線研究部ではご家庭、職場などで不要となった測定機器類、コンピュータ等を求めています。OBの皆様にとっては不用となったものでも、部員にとっては宝の山になることも少なくありません。そのような物品がございましたらぜひご連絡ください。関東地域など、近場でしたら基本的にこちらから伺わせて頂きますが、その都度状況が変化いたしますので、恐れ入りますがご連絡頂いた際に引き渡し方法について現役部員とご相談くださいますようお願いいたします。

連絡先 : chief@shibaura-hac.net

### *無線研究部の Twitter があります*

無線研究部の Twitter アカウントがあります。コンテストや各イベント時にその模様を投稿しております。現役部員の活動の様子などを知ることができると思いますので、よろしければ是非ご覧ください。

アカウント名 : @JA1YXP

## 無線研究部の歩み

1952年（昭和27年）

夏 \*第1回アマチュア無線技士国家試験実施

12月 \*第2回国家試験でOB会初代会長小森谷英俊氏（JA1HF）、現会長岡田平治先生（JA1HR）、無線研究部前顧問石井義平先生（JA1HI）らが大挙合格、無線研究部発足に向けての技術的な基盤を築いた（当時は好きなコールサインが申請できたそうだ？）

1954年（昭和29年）

部長：大山氏または大和田氏（現在の委員長に当たる）

1955年（昭和30年）

部長：岡田、会計：金子

\*校友会に予算申請してテレビ製作予算を獲得、長谷川氏らと電気実験室の廊下を部室に借りてキッドのテレビを作成

1956年（昭和31年）

部長：金子、会計：京相

\*学園祭（当時はそう呼んだのか）でナショナルの計器類を展示すると共に金子氏の自宅より運んだシヤックで無線局を公開

1957年（昭和32年）

吉日 \*小和田、石田、大山、渡辺各先輩らの協力を得て文化会無線研究部が発足

\*その後、小森谷英俊氏の活躍でHF帯、VHF帯のアンテナが建設された

1959年（昭和34年）頃

\* 飯野ホールにおいて3トラック・テープレコーダの磁気ヘッドに着磁したノイズ除去装置を開発し、立体音響発表会を開催して好評を得たその後\* 光通信による約50mのテレビ中継に成功した

\* 多チャンネル調整卓（12チャンネル）を試作した

1960年（昭和35年）

\* 真空管式435MHz帯送信機を試作、巣鴨のJARLと芝浦校舎との間で当時の日本タイ記録10Kmの伝搬実験に成功

1961年（昭和36年）

夏 \* 福島県裏磐梯檜原湖村で夏期合宿、夢中の磐梯山へ米軍放出10Kg近いトランシーバを担いで登頂

1962年（昭和37年）

夏 \* 長野県野尻湖村の公民館を借りて自炊の夏期合宿、テレビなど電気製品の無料修理実施に対し信濃毎日新聞の取材を受ける

1963年（昭和38年）

夏 \* 宮城県松島で夏期合宿、午前中は先輩による勉強会、午後は岩場に出てサザエやアワビ取り、夕景は浜辺でキャンプファイヤを囲みウクレレを奏で、笛を吹きハワイアンに深夜まで興じた

1964年（昭和39年）

夏 \* 2年前と同じ長野県野尻湖村で夏期合宿

?月 日 \* 岡田平治会長の要請で ?氏が電気工学科古田晋吾教授を顧問に

1971年（昭和46年）

大宮 円形クラブハウスのところにパンザマスト建設

1972年（昭和47年）

佐渡島合宿

1973年（昭和48年）

・部長：石井義平（教授）

・委員長：箕田博夫 副委員長：山本勉、小林英己 書記：白石広紀 書記補佐：米沢敏江 会計：上野広行 会計補佐：宮沢亘 交渉：木戸邦彦、田中修 文集委員：三浦茂典、小川幸則、横山徹 備品係：原弘、山本真澄

ハム班長：熊井孝博 ハム班長補佐：塚原敏夫 オーディオ班長：立花佳人 オーディオ班長補佐：西村順一 テレビ班長：田中博

学友会副委員長：栃谷泰弘 文化部副委員長：金子勉

1974年（昭和49年）

・委員長：小林英己 副委員長：山田稔、城戸元則 書記：平井明裕 書記補佐：鹿島靖司 会計：宮沢亘 会計補佐：中村孝行 渉外：管英治、古妻隆 文集委員：横山徹、宮内英治、千葉栄一、加藤良士 備品：山本真澄、前島克好

ハム班長：塚原敏夫 ハム班長補佐：山下忠士 オーディオ班長：西村順一 オーディオ班長補佐：宇野嘉秀 テレビ班長：武田仁郎 テレビ班長補佐：柳原正樹

学友会副委員長：平岡康憲 学友会総務部書記局長：山本勉



1975年（昭和50年）

・委員長：宇野嘉秀 副委員長兼書記：鹿島靖司 副委員長大宮支部長：玉置光史 書記補佐：山田浩、小田守 会計兼備品：中村孝行 会計補佐：吉田伸三 備品補佐：西野久則 交渉：前島克好 交渉補佐：松崎勉 広報：池田俊彦

ハム班長：山下忠士 ハム班長補佐：鈴木嘉彦 オーディオ班長：千葉栄一 オーディオ班長補佐：野村泰雄 テレビ班長：柳原正樹 テレビ班長補佐：渡辺幹夫

・福島県五色沼で夏季合宿 昼間は五色沼、夜は星空が綺麗でした

1976年（昭和51年）

・委員長：鈴木嘉彦 副委員長：小田守 大宮支部長：松林徹 書記：山田浩 書記補佐：金子ひとみ 会計：仲村美信 会計補佐：高橋進 交渉：丸山一彦 交渉補佐：鈴木誠治 広報：池田俊彦 広報補佐：高田忠彦 備品：林茂行 備品補佐：乗本正史

ハム班長：佐藤一郎 ハム班長補佐：太田勉 オーディオ班長：野村泰雄 オーディオ班長補佐：中川淳 テレビ班長：渡辺幹夫 テレビ班長補佐：林昭

・長野県青木湖で夏季合宿

1977年（昭和52年）

・委員長：松林徹 副委員長兼ハム班長：太田努 大宮支部長：小坂晃庸 会計：宮下仁 備品：高橋進 書記：金子眸 交渉補佐：棚橋伸一 広報補佐兼備品補佐：小島英雄 会計補佐：田中真司 ハム班長補佐：植田浩史 オーディオ班長：中川淳 オーディオ班長補佐：大隅達弥 テレビ班長：林昭

文化会役員：高田忠彦 文化会局員：山本宗克

・長野県榛名山で夏季合宿

1978年（昭和51年）

・5月メーデー会場の音響を担当する

長野県野尻湖で夏季合宿

1984年（昭和59年） 山梨県清里で夏季合宿

198x年 20メートルのタワーを立てる。

198x年 OB会創設のためハガキにてOBに連絡する。

1994年（平成6年）

11月 \*第1回無線研究部OB総会開催、初代会長に小森谷英俊氏を選出

1996年（平成8年）

\*大宮校舎にて第2回OB総会開催

1998年（平成10年）

7月31日 \*8月2日まで新潟県石打スキー場近くのペンション“アインホルン”にて夏期合宿、参加者：現役20名、OB7名

11月19日 \*小森谷英俊OB会長逝去（享年65才）

28日 \*大宮校舎にて第3回OB総会開催、満場一致で岡田平治新会長を選出

1999年（平成11年）

8月6日\*8日まで新潟県越後湯沢村にて夏期合宿、参加者：現役21名、OB9名

2000年（平成12年）

委員長：中島暁子、渉内：畑根啓基、渉外：岡田健太郎

8月4日 \* 6日まで長野県戸狩野沢温泉村“ベルフォーレ”にて夏期合宿、

参加者：現役25名、OB7名

11月 \* 大宮校舎にて第4回OB総会開催、参加者：OB17名、現役 名

OB会より5万円寄贈の申し出あり

2001年（平成13年）

委員長：濱田幸信、渉内：中野博貴、渉外：佐々木裕果

4月28～29日 \* ALL JA コンテスト FMML 社団局電信電話L部門全国第1位

8月3日 \* 5日まで新潟県斑尾高原にて夏期合宿、

参加者：現役23名、OB10名

10月6～7日 \* 全市郡コンテスト FMML 社団局電信電話L部門全国第2位

2002年（平成14年）

委員長：池谷昌浩、渉内：中山健、渉外：河原珠代

2月 \* 第12期高松重治氏よりジャンクパーツ寄贈の申し出あり

8月9日 \* 10日まで長野県下高井郡山之内町大字夜間瀬の北滋賀高原ヤングイン北滋賀ユートピア別館・“ういんさむ”にて夏期合宿、

参加者：現役16名、OB14名

11月 \* 芝浦祭にてそば飯屋台出店・教室展示

11月 日 \* 大宮校舎にて第5回OB総会開催、参加者：OB 名、現役 名

2003年（平成15年）

委員長：鈴木正泰、渉内：妙一伸吾、渉外：松本佳明

8月1日 \*3日まで静岡県南伊豆町下賀茂の国立公園南伊豆下賀茂温泉“HOTEL みなみの荘”にて夏期合宿、参加者：現役11名、OB6名

11月 \*芝浦祭にてフライドポテト屋台出店

2004年（平成16年）

委員長：森塚也、渉内：鈴木正泰、渉外：田中陽祐

8月6日 \*8日まで福島県耶麻郡北塩原村裏磐梯高原秋元湖畔“旅館ひばり荘”にて夏期合宿、参加者：現役16名、OB2名

9月22日 \*大宮キャンパス無線中継室に落雷

11月 \*芝浦祭にて教室展示・たこ焼き販売

12月11日 \*大宮校舎にて第6回OB総会開催、参加者：OB16名、現役 名

2005年（平成17年）

委員長：田中源紀、同副委員長：伊藤伸也、会計：渡辺貴文

ハム班長：森田修、オーディオ班長：米山知輝、コム班長：渡辺貴文

\*部員 1年生：8名、2年生：4名、3年生：5名、4年生：5名 計22名

8月26日 \*28日まで茨城県阿字ヶ浦“日の出荘”にて夏期合宿、

参加者：現役18名（1年生6名、2年生4名、3年生4名、4年生4名）、

OB11名（中山、河原、池谷、渡辺、吉田、犬山、中川、鈴木、増田、石川、石黒） 計29名

【時期が良かったのか場所が良かったのかわかりませんが、OBが大勢参加されまして近年まれに見るにぎやかな合宿となりました。OBから花火の差し入れがあり、現役・OB一緒に海岸にて花火を楽しむなどOBとの交流もでき、大変有意義な合宿でした。OBが大勢参加されたぶん研究発表も活発になり、1年生には良い経験となったようです。 報告 渡辺貴文】

11月 \*芝浦祭にて教室展示・じゃがばた一販売

2006年(平成18年)

委員長：青木智資、同副委員長：、会計：青嶋成佳

ハム班長：、オーディオ班長：青木智資、コム班長：小林泰士

\*部員 1年生：7名、2年生：7名、3年生：4名、4年生：5名 計23名

3月 \*田町キャンパス閉鎖に伴い田町部室撤去

8月25日 \*27日まで群馬県利根郡片品村戸倉628“ペンションゆきみち”にて夏期合宿、

参加者：現役18名(1年生4名、2年生7名、3年生4名、4年生3名)、OB11名(石黒、中川、鈴木、谷安、藤原、石川、増田、鈴木、濱田、桑原、森) 計29名

11月2日～ \*芝浦祭にてベビーカステラ屋台出店・教室展示

12月9日 \*大宮校舎にて第7回OB総会開催、

参加者：OB16名、現役11名

2007年(平成19年)

委員長：町井溪介、同副委員長：八巻奈々恵、会計：田中亨

ハム班長：菅野英俊、オーディオ班長：鈴木幹也、コム班長：佐々木淳一

\*部員 1年生：8名、2年生：4名、3年生：7名、4年生：3名 計22名

8月31日 \*9月2日まで静岡県沼津市内浦三津8-6“山三ビュウホテル”にて夏期合宿、

参加者：現役19名(1年生7名、2年生2名、3年生6名、4年生4名)、OB9名(藤原、増田、石川、河原、池谷、中山、鈴木、桑原、渡辺) 計28名

あわしまマリnparkでイルカショーを楽しむ。

2008年(平成20年)

委員長：細川直哉、同副委員長：松土章吾、会計：高野大輝

ハム班長：高野大輝、オーディオ班長：前美江、コム班長：井上尚也

\*部員 1年生：20名、2年生：3名、3年生：2名、4年生：7名 計32名

8月29日～31日まで長野県信州野沢温泉“内伴(うちはん)”にて夏期合宿。

2017年(平成29年)2017年全市全郡コンテスト XMA 電信電話部門マルチオペオールバンド Hにおいて5位で入賞。ACAGでの入賞は約15年ぶり

2018年(平成30年)

委員長：小坂航太郎、会計：川崎恵梨子

ハム班長：神田友輔、コム班長：増田晃介、オーディオ班長：横山大輝

合宿：ホテルカアナパリ・9/8-10

コンテスト結果

ALL JA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 9位

6m AND DOWN 関東エリア 電信電話部門マルチオペ オールバンド 11位

フィールドデー 電信電話部門マルチオペ オールバンド 22位

全市全郡 XMA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 5位

2019年(令和1年)

委員長：横山大輝、会計：神田友輔

ハム班長：大山、コム班長：鈴木、オーディオ班長：海津裕矢

合宿：ロッヂ屋形・9/7-9

12月14日OB総会にて、下記OB役員が承認される

OB会長：原弘、副会長：前島克好、池谷昌弘、会計監査：前島克好、広瀬正幸、

OB名簿管理：広瀬正幸

コンテスト結果

ALL JA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 8位

6m AND DOWN 関東エリア 電信電話部門マルチオペ オールバンド 16位

2020 年（令和 2 年）

委員長：海津裕矢、会計：鈴木貴大

ハム班長：杉崎嶺、コム班長：高橋孝輔、オーディオ班長：清水友香

合宿：コロナウイルス感染症の影響により中止

12 月 12 日 OB 総会（ZOOM）にて、下記 2 つの規約が承認される

芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則<改訂 4>

芝浦工業大学無線研究部 OB 会 個人情報取扱規定

コンテスト結果

全市全郡 XMA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 9 位

2021 年（令和 3 年）

委員長：高橋孝輔、会計：杉崎嶺

ハム班長：杉崎嶺、コム班長：高橋孝輔、オーディオ班長：清水友香

合宿：コロナウイルス感染症の影響により中止

2021 年 2 月 28 日より、Zoom ラグチュー開始：

（OB 間や、OB と現役学生間の懇親を深めるため）

コンテスト結果

6m AND DOWN 関東エリア 電信電話部門マルチオペ オールバンド 17 位

全市全郡 XMA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 13 位

2022 年（令和 4 年）

委員長：齊藤亜優美、会計：館岡翼

ハム班長：不在、コム班長：藤村真一、オーディオ班長：館岡翼

合宿：コロナウイルス感染症の影響により中止

コンテスト結果

ALL JA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 30 位

6m AND DOWN 関東エリア 電信電話部門マルチオペ オールバンド 16 位

フィールドデー 電信電話部門マルチオペ オールバンド 40 位

全市全郡 XMA 電信電話部門マルチオペ オールバンド 10 位